

2026年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：260422004

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額はFSの日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	国立公園の魅力のスピルオーバー（周囲・周辺地域への波及）を考える ー北海道北部（サロベツ湿原と北オホーツク地域）を訪ねるー
担当者	高田 雅之
実施時期	2026年8月31日（月）～9月4日（金）（4泊5日）
実施場所	北海道：利尻礼文サロベツ国立公園、北オホーツク道立自然公園
協力機関	環境省稚内事務所、NPO 法人サロベツ・エコネットワークほか
募集人員	20名（1年から4年まで幅広く参加希望を受け付けます）
学習目的	国立公園の魅力は公園内に留まらず、周辺への社会経済的波及を及ぼすことも国立公園の価値だと言えます。そこでサロベツ湿原の魅力を感じるとともに、地元の豊富町内の観光・農業・漁業・製造業・暮らしへの波及、さらに幌延町、猿払村、浜頓別町などの周辺市町村への波及を現地で探り、サロベツ湿原の魅力がどのように作用しているのか、またその可能性や在り方を考えることを目的とします。
行程	概要（予定です、詳細は後日確定します） 第1日：稚内空港集合、サロベツ湿原と湿原センター 第2日：サロベツ湿原の自然再生事業地と酪農の現場、牛乳工場、幌延町とパンケ沼 第3日：北オホーツク道立自然公園（猿払村、浜頓別町） 第4日：豊富温泉と豊富町観光協会の取り組み、勇知川カヌー体験 第5日：宗谷岬とウインドファーム、稚内空港解散 ※宿泊は全て豊富温泉「温泉閣」を予定（3名の相部屋予定）、全行程貸切バスで移動
費用	約70,000円（宿泊、食事、現地交通費、アクティビティを含む） （東京と稚内の往復運賃（航空運賃等）は含まれていません）
奨励金の カテゴリー （予定）	D：4,500円
選考基準	FSのテーマに高い関心と問題意識を持ち、個人またはグループによる学習への強い意欲と、団体行動への積極的な貢献意欲を有していることを重視します。
事前・事後 学習の予定	事前講義：6～7月に3回実施予定（課題学習と事前発表） 事後講義：9～10月に2回実施予定（成果まとめ作業と発表） ・日程は参加者の選考終了後に決定する予定です。 ・事前及び事後講義は平日5限以降で行う予定です。
注意事項	(1) 参加決定後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があることに注意して下さい。 (2) 以下の日程で事前説明会を行いますので気軽にご参加下さい。各回同じ内容です。昼食を食べながらで構いません。 5月11日（月）12時30分～12時50分 BT1004教室 5月12日（火）12時30分～12時50分 BT1004教室 (3) 事後講義終了後、学習成果についてのレポートを提出してもらいます。
評価方法	事前・事後講義への参加と学習内容、現地での活動と学習、学習成果の発表と最終レポートにより評価します。